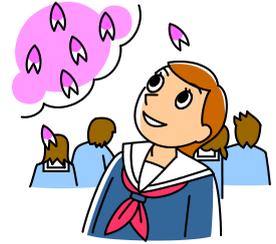




(No. 25) 藤島高等学校



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【1】	啓発録	橋本左内	講談社	1,023 円

推薦図書の説明

幕末の世で最も早く、藩の枠を越えた日本の近代化を構想した偉才・橋本左内。彼が十五歳の時に自分自身への戒めとして記したのがこの「啓発録」である。藤島高校の前身・藩校「明道館」の第二代館長でもあった左内の思いに触れるため、本書は藤島高校新入生全員が購入することになっている。少年・左内と自分を重ね合わせて、改めて自分を見つめ直してほしい。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【2】	時代を先取りした男 橋本左内	福井テレビ取材班 加来耕三 監修	扶桑社	1,650 円

推薦図書の説明

橋本左内は安政の大獄によって二十六歳の若さで刑死するが、その優れた才能を惜しむ声は多い。そのわけを深く理解するのに役立つのがこの本。研究者に対するインタビューや対談、さらにはマンガなどで、左内の事績を多角的に紹介している。また、QRコードをスマホで読み取ることで動画も見られるので、楽しみながら左内について学べるだろう。

	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【3】	何のために「学ぶ」のか〈中学生から大学講義〉 1	外山滋比古、前田英樹、今福龍太 他	筑摩書房	902 円

推薦図書の説明

日本を代表する7人の学者・思想家たちの「学び」についての考えが集められている。「何のために学ぶのか?」「知識を身につけることは学ぶことなのか?」といった問いにぶつかったことのある人は多いと思うが、そういう人は是非読んでみよう。学びに対する考え方がポジティブに変わるはずだ。



	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【4】	世界でふつうに働くために英語力より大切な39のこと	後藤均 佐藤豪	日本能率協会 マネジメント センター	1,760 円

推薦図書の説明

ミステリータッチのストーリーと筆者の豊富な経験に基づくアドバイスが、5章に分かれて交互に展開されており、楽しみながら「グローバル化時代を生き抜くためのポイント」をつかむことが出来る。また、人生には様々な選択の機会があるが、その際にヒントになりそうな考え方があちこちに散りばめられており、そうした面でも参考になる本である。

【5】	書名	著者名	出版社	価格（税込）
	読書の価値	森博嗣	NHK 出版新書	902 円

推薦図書の説明

筆者は自分の体験を元に「人と付き合うように本を読む」ことを勧める。第一印象がよ
くなくても時間をかけて付き合ううちに一生の友人になれることがある。読書も同様だ
というのだ。これから始まる高校時代に良い本と出会うために参考になる本である。ま
た、分かるとはどういうことか、知識はどのように繋がるのか、教養とは何か…といっ
たことを考えるヒントにもなるはずだ。